

編集後記

第136回生涯教育講座の「新型コロナウイルス感染症の現況」(吉山論文)はこの3年間の戦いの総括として保存すべき総説です。「大きく変わった外傷輸血の考え方～Damage control resuscitationとは何か?～」(渡部論文)は大量出血を伴う重症外傷における一連の蘇生処置 damage control resuscitation と輸血戦略について詳細に解説しています。一方で、臨床・研究での宗教的理由による輸血拒否に関する症例検討と個々への対応(延原論文)は渡部論文を補完する形で勉強になりました。大田市におけるスギ花粉の測定(和田論文)、非小細胞肺癌の病理学的解析(荒木論文)はいずれも20年間の検討です。乳幼児アデノウイルスの臨床的意義(成相論文)、小児新型コロナウイルス感染症(束本論文)はコロナ前、コロナ禍の時代をまとめていただきました。脳卒中病院前対応の研修(福田論文)は循環器病対策基本法の中での救急医療体制の充実に関する取り組みです。症例報告の自己免疫性甲状腺疾患(野津論文)、コレステロール結晶塞栓症(山本論文)、難治性心室期外収縮(岩崎論文)、後腹膜脱分化型脂肪肉腫(高井論文)、高齢者腸重積症(長見論文)では、眼前で苦労された症例を形にして伝えていただきました。私たちは書かれた医学によって学んでいます。論文作成に時間を割いていただきましたことに感謝申し上げます。

(田邊一明)

島根医学編集委員

浅野博雄, 貴谷 光, 児玉和夫, 大居慎治, 齋藤寛治,
細田眞司, 小阪真二, 田邊一明, 佐藤比登美, 小林祥泰,
椎名浩昭, 古和久典

島根医学

令和5年4月30日発行

発行者 島根県医師会

松江市末次町

編集

編集者 浅野博雄

発行所

松江市学園南2丁目3番11号
有限会社 松陽印刷所